

大会予稿集 Web 化のお知らせ

大会委員会

2018 年秋季大会より、大会予稿集が Web 化されます。Web 予稿集は、大会の 1 週間程度前に ID とパスワードによる閲覧認証を設けて、大会 HP 上で事前参加者（参加費入金済み）、司会者に公開されます。また、大会終了後 2 か月後頃に、Web 予稿集を日本経営工学会 会員専用ページ内に移動し、会員のみ公開されます。

Web 化によって次のことが可能となります。

- ・発表者に対して

特に 2019 年 3 月に開催を予定している 2019 年春季大会の場合、従来のスケジュールでは 1 月上旬（冬休み明け）が発表申込締切となり、春季大会では卒論・修論などをベースとした発表が多いことを考えると、タイトな締め切りとなることが予想されます。このため作業プロセスの短縮化を図り、発表申込締切を 1 月下旬まで延ばすことを目標とします。また、超過ページ料金を廃止し、カラー原稿の掲載を可能とします。

- ・大会参加者に対して

事前参加者は、事前に予稿集を閲覧することが可能となるため、詳細な発表内容の検討が可能となり、計画的に発表を聴くことが可能となります。

- ・大会運営に関連して

ここ数回赤字決算が続いている大会収支に対する一助となります。

Web 化の詳細は次のようになります。

- ・Web 予稿集の形態

Web 上でプログラムから各発表の予稿（PDF）にリンクをはります。それに加えて、全発表を一括ダウンロードできるものも提供します。

- ・電子化予稿へのアクセス情報の提供

学会の 1 週間前を目処にパスワードなどのアクセスに必要な情報を、事前参加申込者、司会者にメールで一斉連絡します（従来、大会当日であった公示日が、アクセスに必要な情報を送信した日になります。特許申請などの際はお気をつけ下さい。）。また、当日は全参加者に対して、プログラム概要及びアクセスに必要な情報を紙媒体で配布する予定です。

- ・電子化による予稿の変更点

超過ページ料金を廃止し、カラー原稿の掲載を認めます。なお予稿の分量は従来通り A4・2 ページを標準とします。

- ・大会後の扱い

会員専用ページにおいて、会員にのみ公開致します。

・その他

移行措置として、学会当日受付において一括ダウンロード用の予稿集を USB メモリにて提供する予定です（事前に USB メモリのウイルスチェックは行いますが、学会当日にはウイルスチェックを完全に実施することはできないので、PC 等にセキュリティソフトを導入するなど、各自でお気をつけ下さい）。

・その他

これまでプログラムや予稿において発表タイトル・発表者名などのチェックを行ってききましたが、Web 化後は発表者が入力した情報、そのままプログラム及び予稿を作成いたします。特に連名者などにおける異字体など、お間違いにならないようご注意ください。

以上